

家族  
みんなで

# 「ストップ・ザ・ワースト 無事故・無違反ラリー 2007」にチャレンジ!

愛知県では、「ストップ・ザ・ワースト無事故・無違反ラリー2007」と銘打ち、交通安全意識を高める事業を実施します。このラリーは、家族単位などお気軽にご参加いただき、100日間無事故・無違反で過ごしていただきながら、交通安全意識を高めていくことを目的としています。

豪華な賞品もご用意していますので、ご家族で奮ってご参加ください。

**参加費**  
家族の部/500円、  
一般の部/1,000円

**実施期間**  
9月23日から12月31日  
までの100日間

**賞品**  
実施期間中、無事故・無違反だったご家族の中から抽選で、旅行券や図書カードなどの賞品を贈呈します。また、全参加チームに、交通安全の啓発資料を提供します。

**問い合わせ先**  
愛知県県民生活部地域安全課交通安全グループ  
TEL.052-954-6177(ダイヤルイン)



# 日本版デュアルシステムによる職業人育成!

県立半田商業高等学校

「日本版デュアルシステム」とは、企業での実習と学校での講義等を組み合わせて実施することにより、若者を一人前の職業人に育てる仕組みのことです。

県立半田商業高等学校では、社会人講演会や事業所見学等を行い、社会人としての心構えやさまざまな職業について学び、自らの将来像を考える機会としています。また、デュアルシステムコースを設置し、第1・2学年において、異なる職種で合計3回の企業実習を延べ10日間程度実施します。さらに、第3学年では同一職種で10日間程度の企業実習を行っています。このコースでは、これらの実習をとおして、多くの職種に関する知識・経験を深め、自己の適性・興味・関心に合った職業を選択する能力や、仕事に対する責任感や勤労観・職業観を育成しています。



# 科学技術開発を担う人材の育成をめざします。

県立瑞陵高等学校



平成19年度から瑞陵高校に「コスモサイエンスコース」が新設されました。コスモサイエンスコースは、国際的な視野をもって科学研究を行う人材を育てることをめざすコースです。

理工系大学や企業との連携授業、国際的な科学者の講演、先端科学技術施設の見学等も取り入れ、高度な理数的な考え方、科学的素養を磨き、生徒のすぐれた資質や能力を伸ばします。

「コスモサイエンス」とは、「コスモポリタン」(国際人) + 「サイエンス」(科学)の合成語です。

コースへのご意見・問合せ 教育委員会高等学校教育課  
TEL.052-954-6787(ダイヤルイン)

# ウェブサイトの利用について

高校生が作成した携帯電話用のウェブサイトに、不適切な内容の写真や記事が掲載されたという事例がありました。不特定多数の方が閲覧できるウェブサイトに、他人を中傷したり、自らの問題行動に関する写真や記事を載せることは、興味本位や自己満足ですまされることはありません。

中には、在籍する高校名を記載したウェブサイトもあり、教職員や他の在校生・卒業生の名誉を著しく傷つけています。ウェブサイトへの安易な掲載の及ぼす影響の重大さをよく認識し、自覚と責任のある行動をとりたいものです。



# 24時間いじめの悩み電話相談 「いじめほっとライン24」

(なやみ言おう)  
全国统一番号 **0570-0-78310**

※ PHS、IP 電話からはつながりません。  
詳細及びその他の窓口は県教育委員会のHPを参照してください。  
<http://www.pref.aichi.jp/kyoiku/>

# パレットを読んで、 図書カードをもらっちゃおう!

次の文の□にあてはまるひらがなを考えて、答えを完成させてください。ヒントは記事の中にあります。正解者の中から抽選で、図書カードをプレゼントします。

- Q1. 県では、魅力ある□□□□□□環境を整えます。
- Q2. あたたい親心でわが子の□□□□□□をします。
- Q3. ノーテレビ・ノーゲーム・ノー□□□□□□デーで生まれた時間を学習などに生かします。
- Q4. 地域と連携した部活動や特色を生かした□□□□□□活動を充実します。
- Q5. モノづくり□□□□□□の人材育成の実践的な場を提供します。

**【答え】**  
本県初! あいちの教育に関する□1□2□3□4□5プラン

**応募方法**  
以下の事項を必ず明記のうえ、送付してください。  
(1)クイズの答え(2)紙面に対する感想(3)今後取り上げてほしいテーマ(4)郵便番号、住所、氏名(5)年齢、性別

※プレゼントの発送及び紙面の上の資料としてののみ利用します。パレットは皆さんの声で成り立っています。各家庭で重点的に取り組んでいることや、宣言として掲げていることなどがありましたらお寄せください。なお、いただいたご意見は「パレット」の紙面やホームページに掲載させていただくこともありますが、ご了承ください。

**締め切り**  
平成19年7月31日(火)※当日消印、着信有効

**送付先**  
(郵 送)〒460-8534(住所不詳)  
教育委員会総務課総務・広報グループ(パレット担当)  
《F A X》052-961-3925  
《Eメール》kyoiku-somu@pref.aichi.jp

**お問合せ**  
教育委員会総務課総務・広報グループ 052-954-6757(ダイヤルイン)  
※当選者の発表は、プレゼントの発送をもってさせていただきます。

# 傘さし、並走、携帯電話・・・「ながら運転」

自転車の「ながら運転」と聞いて、皆さんはどんなことをイメージしますか。

「傘をさしながら」、「音楽を聴きながら」あるいは「並んで話をしながら」に加え、最近は「携帯電話で話ししながら」、「メールチェックをしながら」自転車を運転する人も増えています。このような危険な運転は、歩行者にとっても車のドライバーにとっても大変迷惑なものです。

ととても大変迷惑なものです。

自転車に乗るときは、目と耳で周囲の状況を十分に把握し、「安全を確保しながら」、「周囲の人に配慮しながら」運転することがとても大切です。

生命と引き替えに優先すべきことなど何もないはずですが、一度、自分自身の自転車運転マナーを考えてみましょう。

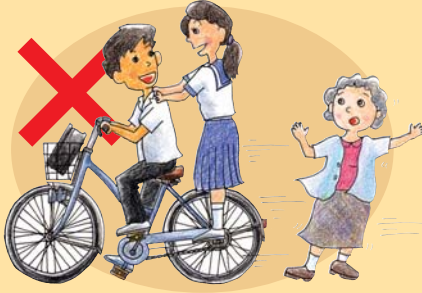
愛知県警察本部から

ここ数年、自転車と歩行者の事故が多発し、全国的に自転車の交通マナーの低下がマスコミで取り上げられるなど、社会問題化しています。

横浜市では、携帯電話を使用しながら自転車を運転して歩行者と衝突し、重度の障害を負った高校生に対し、約5,000万円もの支払いを命じた判決が、平成17年に出ています。

自転車も道路交通法では「車両」ですから、警察官の指導警告に従わずに、違反行為を継続した場合や、違反行為により歩行者等に危険を生じさせるなど悪質な行為をした場合は、自動車などの交通違反と同じように、交通切符により検挙されます。

将来、多くのお子さんが運転免許を取得されると思いますが、学生のうちから道法精神を養い、交通事故の被害者・加害者にならないようにしなければなりません。この機会に、自転車が守らなければならない交通ルールについて、ご家庭で話し合ってください。



# 我が家の取組 食育

—Vol.7に寄せられた意見から—

**孤** 食をさせないよう、食事は家族全員です。そして食卓に季節のものを入れ、そこから会話を広げています。

**幼** い頃から、食べ物が体の中でどのように働くかわかりやすく話していました。食事づくりも遊び感覚で参加させていました。今は、自分の健康づくりを考えたメニューを作り、スポーツをする子になっています。

**食** 事中はテレビを見ないことにしています。その代わりにラジオを聞きながら、ニュースの話題や学校のことを話し合ったりしています。

**塾** の帰りが遅いということもあって、おやつは私の昼食を多めに作ってたべさせています。スナック菓子を大量に食べさせない工夫のひとつです。

**で** きるだけ手作りでおいしいものを作っています。一緒に食べられなくても、子どもが食事する時は、そばにいて話し相手になります。